

平成 30 年度第 2 回リハビリテーション科学倫理審査委員会 議事録

日	時	平成 30 年 7 月 31 日 (火)	14:10~14:40	
出	席	者	小島委員長、青木、岩瀬、鎌田、西澤、千葉、磯部	(以上 7 名)
欠	席	者	今井、阿部	(以上 2 名)
事務局	出席	者	日下、石倉	(以上 2 名)

【報告事項】

【審議事項】

(1) 倫理審査申請 (受付番号 067 号) について

小島委員長より、資料 1 に基づき説明があり、以下の項目について研究責任者に確認し、審議の結果、承認することとした。

- ・当該研究は、治療法の開発や安全性を検証することが目的ではなく、随意運動と前庭系への電気刺激の組み合わせが脳の興奮性と姿勢調節反応に及ぼす影響を神経生理学的に検討する基礎研究である。
- ・当該研究で用いる前庭系への電気刺激の刺激強度、刺激頻度、刺激時間、刺激回数などはガイドラインに従って設定されている。また、有害事象の発生が報告されていない先行研究における刺激条件から逸脱していない。
- ・脳の興奮性を評価する際に用いられる経頭蓋磁気刺激 (TMS) は、国際臨床神経生理学会等が出された TMS の安全性に関するガイドラインに準拠して実施する。
- ・研究の実施においては、くれぐれも有害事象を発生させないよう十分に被験者の安全性に配慮する。

【その他】

(記録 リハビリテーション科学課 石倉)